

電動搾油機 TR-397EP 取り扱い説明書

このたびは電動搾油機 TR-397EP をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの「取り扱い説明書」をよくお読みください。
お読みになった後はいつでもご確認できるよう大切に保管してご利用ください。

安全上のご注意

下記マークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。

⚠ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を表しています。

⚠ 注意 この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表しています。
取り扱い上の不備または天災などによって発生する事故、損傷に付いては、当社は一切責任を負いかねます。

⚠ 警告

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき、お酒を飲んだとき、妊娠しているときなどは作業しないでください。
- 作業中は火傷や怪我をしないよう注意してください。
- 作業中は作業員以外の人を近づけないでください。

⚠ 注意

- 傷害事故防止のため使用前に必ず取り扱い説明書をよく読み、ご理解ください。
- 機械の使用目的以外の使用及び改造、分解等を行わないでください。
- 運転中は監視できる範囲内で作業を行ってください。周囲の安全を確認し、作業を行ってください。
- 異常な音、臭い、異常な量の煙などが出た際はすぐに電源を切り使用を中止してください。

ご使用上の注意

⚠ 警告

- 本機は AC100V 50Hz / 60Hz で使用されるように設計されております。
- AC100V 50Hz / 60Hz 以外での使用はしないでください。
- 本機が確実に組み立てられ、取り扱いの方法が理解できるまで、電源コードは接続しないでください。
- 本体が水に濡れた状態での使用はしないでください。
- 作業中、本機は非常に高温になります。近くに物を置いたり、触れたりしないでください。
- 小さなお子様近くにいる場合や、お子様のみでの使用は非常に危険です。おやめください。

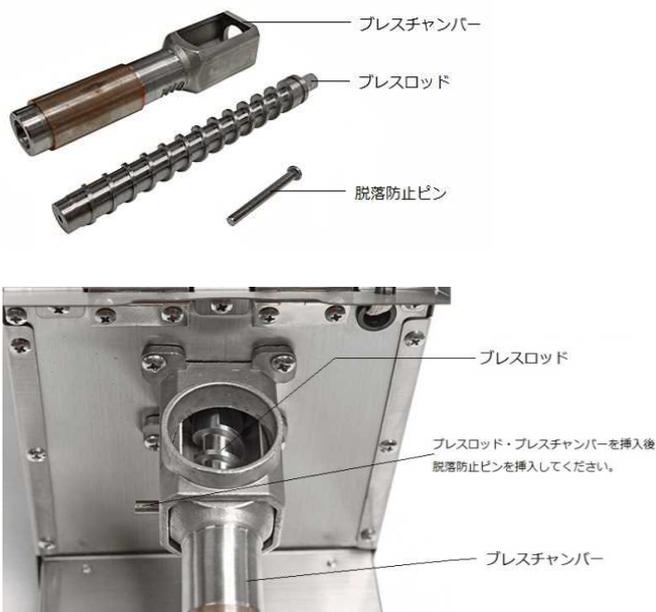
各部名称



ご使用の前に

⚠ 注意

- 組み立ては電源が入っていない状態で、電源コードが外れていることを確認してから行ってください。
- 本機は室内の安定した水平な場所に設置してください。
- プレスロッド、プレスチャンバー、チャンバーオイルシームに汚れや残留物がないか確認してください。
- ヒーターカバーを持ち上げてプレスロッドとプレスチャンバーを確実に挿入し、脱落防止用のピンを取り付けてください。プレスロッドをプレスチャンバーに取り付けた状態で挿入すると取り付けが容易です。
(下記画像を参照してください)
- トレーを取り付け、オイルカップを設置して下さい。オイルはチャンバーオイルシーム部分から抽出されます。
- 電源コードを接続してください。



ご使用方法

⚠ 注意

- 電源コードを接続すると内部のファンが作動します。
- ヒータースイッチをONにして約10分余熱を行い作業中はヒータースイッチを切らないでください。
- ヒータースイッチは赤色と緑色の2種類あります。通常は赤色のスイッチのみONにしてください。より高温にする場合は緑色のスイッチのみONにしてください。(赤色のスイッチはOFFの状態)
- モータースイッチをONにしてください。(順方向)
- 余熱が終わってからエルボーをプレスチャンバーの先端に取り付けてください。プレスチャンバーは高温になっておりますので火傷にご注意ください。
- トレーに対象物を投入し、しばらくするとチャンバーオイルシームからオイルが抽出されます。搾りかすはプレスチャンバーの先端、エルボー部分から排出されます。
- 対象物は少しずつ投入してください。対象物を投入する際に箸や指等がプレスロッドに巻き込まれないように細心の注意を払ってください。
- 大きすぎるものや硬い殻のついたものはうまく搾れない場合がありますので事前に細かく砕いたり殻を取り除いてください。
- 搾油中に回転が極端に遅くなったり止まったりした場合は、モーターを逆転させ詰まりを解消させ、少量づつ投入するなど様子を見ながら再度搾油をおこなってください。
- 詰まりが解消されない場合は、一旦プレスロッドとプレスチャンバー内を清掃した後、搾油物の外皮を取り除いてから搾油をおこなってください。
- それでも解消されない場合は、本機での搾油に適さないと考えられます。
- ※高温になっていますので清掃の際は十分ご注意ください。
- 抽出したオイルと搾りかすは高温になっていますので取り扱いには十分ご注意ください。
- 作業終了後はモータースイッチ、ヒータースイッチ共にOFFにして数分間オイルが落ちるのを待ち、自然に落ちなくなった後にモータースイッチをONにして(逆方向)数秒動作させてプレスチャンバー内に残ったオイルを落としてください。
- 作業終了後は電源コードを取り外してください。
- 使用後は必ず清掃を行ってください。
- 運転終了後も各部は高温ですので十分に冷えてから清掃を行ってください。
- モーター部分は水洗い出来ませんので固く絞った布等で清掃してください。